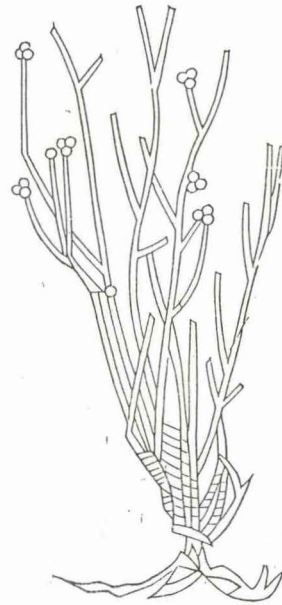


京大広報

No. 242

京都大学広報委員会

同州麻黄



麻黄味苦温微温无毒主中風傷寒頭痛温瘧發表出汗去邪熱氣止欬逆上氣除寒熱破癥積聚五藏邪氣緩急風脅痛字乳餘疾止好唾通腠理疎傷寒頭疼解肌洩邪惡氣消赤黑斑毒不可多服令人虛一名卑相一名龍沙一名卑鹽生晉地及河東立秋採莖陰乾

令青厚朴爲之使惡辛夷石韋陶隱居云今出青州彭城榮陽
 止汗故也先熨兩沸去上沫沫令人煩其根亦止汗夏月雜粉
 用之俗用療傷寒解肌第一學本注云藺州鹿臺及關中沙苑阿
 傍沙洲上大多其青徐者今不復用同州沙苑最多也今注今用
 中年者爲勝開封府歲貢焉臣錫等謹按漢性論云麻黃君味
 甘平能治身上毒風癩痺皮肉不仁主壯熱解肌發汗温瘧治温
 疲根節能止汗方并故竹翁梓末撲之又杜蠲粉粟粉并根等
 分末生絹袋盛盜汗出即撲于摩之段成式酉陽雜俎云麻黃莖
 端開花孔皮而黃蒸生子如覆盆子可食日華子云通九竅調血
 逐五藏邪氣退熱禦山嵐瘴氣

圖經曰麻黃生晉地及河東今近京多有之以榮陽中年者爲勝南春生至夏五月則長及一尺已來梢上有黃花結

經史證類大觀本草（柯氏本）の一頁 — 関連記事本文284ページ —

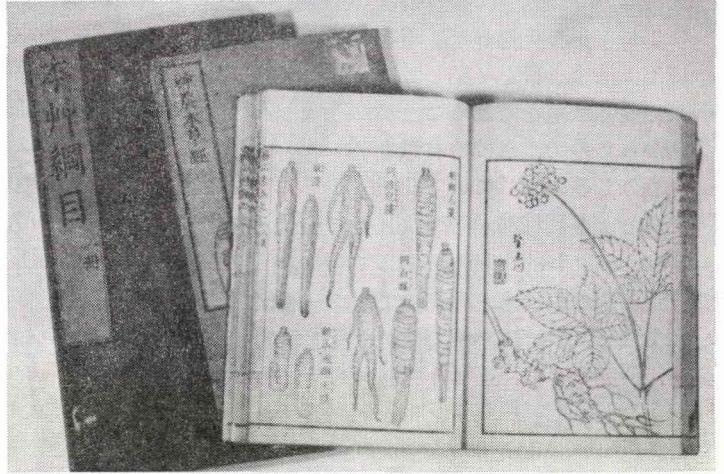
（麻黄の成分エフェドリンは、明治20年（1887）長井長義によって明らかにされ、その後その薬理作用が本文に説く薬効とよく対応することが判明した。）

目次

学生部長の交替.....	284	テレックスの設置.....	285
部局長の交替.....	284	訃報.....	285
<紹介>		<随想>	
薬学部所蔵「本草書」類.....	284	金属材料の研究雑感 名誉教授 村上陽太郎...	286

に端を発し、強力な活性成分の単離、解明に至っており、これら本草書類は未開拓の研究の源泉として測り知れないものを有している。

證類本草以外では、明の李時珍撰の『本草綱目』の版本は1603年の江西版を初めとして7種類所蔵しており、このうち稲生若水の校定になるいわゆる若水本は良版であるといわれている。このほか、明・清時代の中国の各種本草書類や、江戸時代に隆盛期を迎えた我が国の本草関係研究書類も所蔵している。なかでも、岩崎常正の『本草図譜』は美しい大正本であり、また飯沼慾斎の『草木図説』は安政3年刊のものであるが、故牧野富太郎博士の元蔵書で、博士自筆の詳細な挿画や注釈が各所に見られる貴重本である。



(薬学部)

テレックスの設置

附属図書館では、このたびテレックス（日本電信電話公社A4型機）を設置し、11月1日から広く学内の利用に供することとなりましたので、下記を参照のうえ利用してください。

記

1 設置場所

附属図書館別館3階（本部構内 尊攘堂南側、閲覧課学術情報掛 内線電話2635, 2642）

2 テレックス・コード番号

5422693LIBKYU J

(LIBRARY OF KYOTO UNIVERSITY, JAPAN)

3 送信

(1) 申込み手続は、所定の利用申込書による。

(2) 送信に要する経費は、各部局負担（当分

の間、校費負担に限る）とする。

(3) 受付時間 月曜日～金曜日 9時～17時
土曜日 9時～12時

(4) 送信の範囲は、国外（一部を除く）のみとする。

(5) 送信文は、利用者各自が紙テープにさん孔する。

(6) 通信料の例

アジア・アメリカ 730円/分、ヨーロッパ 830円/分、アフリカ 930円/分
(通信速度 50 b/s, 375字/分)

4 受信

(1) 受信文は、学内便等により受信者に連絡・送付する。

(2) 受信予定のある場合あるいは取扱上留意を要するものについては、あらかじめその旨を連絡すること。

(附属図書館)

計 報

東 昇（本学名誉教授・医学博士）

10月26日逝去、70歳。本学医学部卒。昭和31年本学ウ

イルス研究所教授就任、同51年退官。その間ウイルス研究所長（昭和38年～40年）を併任。専門はウイルス学及びウイルス電子顕微鏡学。

